



Headphone: t402v

本ページは、国内の正規取扱店でのみご購入された方向けとなり、よって保証内容も国内代理店の保証書の内容を優先するものとします。

安全にお使いいただく為に

- ・ヘッドフォン・イヤフォンをご使用の際は、周囲の音が聞こえにくくなります。使用環境の安全性をお確かめの上、ヘッドフォンをご使用下さい。
- ・周辺に配慮した音量でご使用願います
- ・ヘッドフォン・イヤフォンをご使用中は、機械の操作やバイクの運転は行わないで下さい
- ・人ごみの多い場所でのご使用にはお気を付け下さい。また、ランニング、ウォーキング、その他アウトドアアクティビティー中のご使用にも充分にお気を付け下さい。
- ・出来るだけ大音量でのご使用は避けて下さい。気分が悪くなったり、耳鳴りや、痛みを感じたら、即座にご使用を中止願います。85dB 以上で1時間以上音楽を聴き続けた場合、難聴の原因にもなります。115dB 以上の音量でご使用した場合、難聴になる可能性が高いので、お気を付け下さい。
- ・音楽再生を開始する際は、デバイスの音量を下げておいて下さい。
- ・パッケージには細かい部品が含まれておりますので、小さなお子様の手の届かない場所に保管願います。また、お子様がむやみにヘッドフォンに触らぬ様、お気を付け願います。

湿気の有る場所での保管は避けて下さい。

直射日光のあたる場所には置かないで下さい。

プラグの金属部がACコンセントに触れぬ様お気を付け願います

落雷時には念のため、ヘッドフォン・イヤフォンをお外し下さい

アルコール類でのメンテナンスは決してなさらないで下さい

本体をご使用にならない場合は保護ケースに収納願います

水で薄めた石けん水で汚れた部分を拭き取り、よく乾かして下さい

デバイスからプラグを抜く場合は、ケーブルを無理に引っ張らないで下さい。

パッドによる低音設定

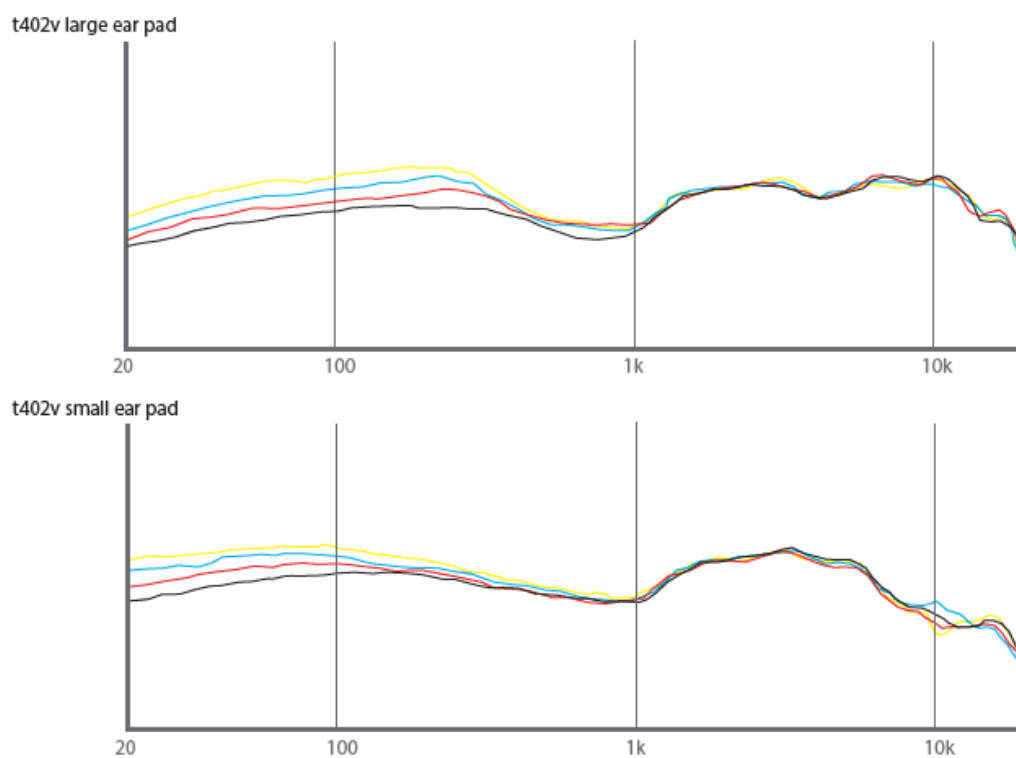
T402v の最大の特徴は、ユニークなイヤパッドの設計にあります。

パッドはオーバーイヤータイプとオンイヤータイプの2種類ございます。オンイヤーク
オーバーイヤータイプを選択後、カラーラベルがある面を本体にセット願います。
共にマグネットで本体とワンタッチで取り付けが可能です。左右共に同じカラーラベル
のポジション設定をお願いします。パッドがしっかりと本体に装着されているの事をご
確認願います。



イヤパッドの内側には低音のレベルを示すカラーラベルがあります。尚、低音のポートは本体の上部にございます。

オンイヤ用パッドとオーバーイヤパッドによる周波数特性の違い



リモコンに関して

リモコン部では音量の調整、トラックの前送り、後ろ戻し、Play/Pause, 電話応答が可能です。



中央部のロゴボタン：音楽再生中に一度押すと **Pause** となり、再度押すと音楽が再生します。2度早く押すと次のトラックへ、3度早く押すと前のトラックへスキップします。電話の対応もこのボタンを押して下さい。マイクは背面にあります。

ロゴマークの上部を押すと音量が上がり、下部を押すと音量が下がります。



iOS デバイス

リモコンとマイクは以下の製品のサポートは確認済みです。メーカーサイトより：
iPod nano (4th generation and later) , iPod Classic (120GB and 160GB), iPod Touch (2nd generation and later), iPhone 3GS, iPhone 4, iPhone 4S, iPhone 5 and iPad.

The remote is supported by iPod Shuffle (3rd generation and later). Audio is supported by all iPod and iPhone models.

オーディオの出力は 3.5mm のヘッドフォンジャック付きのパソコンやポータブル音楽デバイスで可能です。

Android デバイス

リモコンとマイクは最新タイプのアンドロイド製品に対応しておりますが、一部のアンドロイド製品では使えない機能もございます。

問題がある場合は、パソコン、デバイスメーカーへのマニュアル、もしくはお問い合わせ願います。

ヘッドバンドの調整

最適な音質をお楽しみに成るために、ヘッドバンドの長さを調整し耳の適切な場所にフィットするように調整願います。イヤカップは 0° ~95° 反転します。



低音の変化が少ない

パッドがしっかりと本体に装着されているかご確認願います。本体とパッドはマグネットで装着されます。本体とパッド部に隙間があると、低音部の変化が分かりにくくなります。又、眼鏡やサングラスをご使用の方で、つる（テンプル）部が太い物だと、ヘッドフォンと耳の間に隙間が出来、低音の差が聞き取りにくくなる場合があります。

以上

